

町長議案提案説明

町長 平成22年第1回牟岐町定例町議会開催をお願いいたしましたところ、全員ご出席いただきまして有難うございます。特に年度末22年度の当初予算のご審議をよろしくお願い申し上げます。始めに項目を申し述べたいと思います。官施してその宜しきを失わず、拔擢してその能を失わず、官施してその宜しきを失わず、拔擢してその能を失わず、中国 莊子天地篇の中の一つでございます。要約しますと、人材の登用に当たっては、適材適所の実を挙げ、公正な人事こそ組織を運営していく最重要課題であろうと、こういう意味である訳です。平成22年度を迎えるに当たりまして、平成21年度の年度末に際し、職員4名が定年退職という時期になっております。また、希望退職1名を加えて5名の大幅異動に向っております。既に内示を行っております。退職される職員の方には、長年の勤務精励克勤に敬意を表しますと共に退職後も一町民として、一層の協力をお願いいたします。また、後任に当たるものにつきましては、それぞれの部署で創意工夫されまして、より一層の成果を挙げられることを期待いたします。全職員88名、今朝の牟岐町全人口は、5,110名であります。小さくともキラリと光る町づくりに精進努力をいたしたいと思えます。さて、3つほど項目を挙げたいと思います。牟岐小学校、河内小学校、両小学校の統合と合わせて両保育所、給食センターの中学市宇谷地区への教育エリアの実現に向け進んでおります。折角の計画でありますので、理想的なものになるべく知恵を結集いたしたいと思えます。教育委員会中心に各種検討委員会で議論されている訳ですけれども、議員各位におかれましてはご支援、ご協力のほどお願い申し上げたいと思えます。2項目といたしまして、牟岐バイパスについては、中央の仕分け作業から外れたということでございまして、四国8の字ルートに併せまして、津波避難の防災道路の観点からも当初の予定通り推進される手はずになっております。県庁かちどき橋まで6.8kmでしょうか。1時間で行けるようになればと夢見る気持でございます。取り分けほどなく襲来されるであろう南海、東南海地震、並びに津波に際しては、本町としては事故者、犠牲者ゼロを目指し万般の注意を払いたしたいと思います。今朝の徳島新聞の報道には明るい報道記事が載っております。欣喜雀躍の何ものでもありません。兼ねてより知事を初め病院局に海部病院の産科復活を懇請いたしております。1年以内にはどうにかいたしたいと思えますと、知事の返事でございましたが、来月から実現するということになったとの記事が載っております。地域医療を支える様々な人々、運動、活動に対しまして、皆さんに改めて感謝いたしたいと思います。それでは、定例議会に提案いたします議案の説明に入りたいと思えます。本定例町議会に提出の議案は17件となっております。内訳は、条例の一部改正3件、補正予算3件、当初予算8件、町道の認定、変更各1件、人事案件1件となっております。ま

ず、議案第 1 号、特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例。町長、副町長の給料月額につきまして、平成 22 年度の 1 年間、定率で引き下げるもので、月額のカット率は、町長 10 %、副町長 5 %としております。続いて、議案第 2 号、牟岐町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例。技能労務職員の給料表を平成 22 年 4 月 1 日から変更するものであります。続いて、議案第 3 号、牟岐町乳幼児等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例。乳幼児等医療の助成対象を小学校修了までに拡大し、所得制限を撤廃するものであります。平成 22 年 4 月 1 日から適用します。議案第 4 号、町道の認定。ふじのそ線、平野いとり線、橘 3 号線、島屋敷線の 4 線を新たに町道に認定するものであります。続きまして、議案第 5 号、町道の変更。牟岐中学校グランド整備に伴いまして、町道天神前 6 号線の終点を川長字大坪 99 番地先から大坪 80 番に変更するものであります。続いて、議案第 6 号、平成 21 年度牟岐町一般会計補正予算でございます。別冊となっていますので、ご用意いただきます。今回の補正は、国の補正予算に係るものを中心となっています。公共投資臨時交付金、経済危機対策臨時交付金に続き、今回きめ細かな臨時交付金が交付されることになりました。歳出の主なものを挙げますと、17 ページかと思えます。2 款、総務費、一般管理費で退職手当組合特別負担金の追加。財産管理費できめ細かな臨時交付金事業により役場庁舎の修繕工事を計上しています。今回の交付金事業では、公共施設、公用施設の維持修繕も認められていますので、危険な個所を中心に改修を行います。この事業は、22 年度への繰越となります。防災費で経済危機対策臨時交付金事業のヘリポート整備事業の設計委託料を減額しております。21 ページにまいります。3 款、民生費、介護保険費で特別会計への繰出金の追加。後期高齢者医療費で療養給付費負担金の追加。児童福祉総務費で子育て応援手当が無くなりましたので、全部減額しております。児童手当費で 22 年度からの子ども手当支給のためのシステム改修費を計上しています。25 ページお願いいたします。4 款、衛生費、繰出金で出羽島簡易水道特別会計への繰出金の増額。赤字補填分です。27 ページお願いします。5 款、農林水産業費、水産振興費で、漁業振興事業補助金などの追加でございます。31 ページお願いします。7 款、土木費、道路新設改良費できめ細かな臨時交付金による町道大山 1 号線改良、市宇谷 2 号橋架け替え、町道維持修繕工事を計上しています。この事業は、22 年度への繰越となります。更新住宅建設費で工事費の増額を計上いたしております。37 ページご覧下さい。9 款、教育費、牟岐小学校費、河内小学校費で教室移動による経費の計上を行っています。学校統合事業で委託料、工事費を組替えて増額しています。中学校改修費で公共投資臨時交付金事業による耐震補強工事を増額しております。この事業も 22 年度への繰越となります。文化センター施設管理費で特殊建物定期検査、改修工事費の

組み換えを行い増額計上しています。歳入は、それぞれの事業の国費、県費、町債を充てて、一般財源分は、20年度からの繰越金を充てています。国庫支出金で子育て応援特別手当補助金を全部減額いたしております。地域活性化、経済危機対策臨時交付金、きめ細かな臨時交付金は、国の補正予算関係分であります。町債につきましては、一般公共事業債を増額して一般財源と振替えています。また、第2表、繰越明許費といたしまして、21年度から22年度へ繰り越す事業名と金額を掲載しています。第3表、地方債の補正では一般公共事業債の補正を行っています。歳入歳出、142,276千円を追加し、予算総額を3,236,222千円とする21年度一般会計補正予算であります。続いて、議案第7号にまいります。平成21年度牟岐町出羽島簡易水道特別会計補正予算。赤字の補填分を一般会計からの繰入金で計上し、同額の使用料収入を減額するものであります。歳入歳出の総額に増減が無く、予算総額を27,421千円とする補正予算であります。続いて、議案第8号、平成21年度牟岐町介護保険特別会計補正予算。歳出は、保険給付費が不足のため、9,500千円追加しています。歳入は、国庫支出金、県支出金、支払基金交付金、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金を追加しています。歳入歳出それぞれ9,500千円を追加して、予算総額を823,903千円とするものであります。続いて、議案第9号、平成22年度牟岐町一般会計予算。これも別冊となっておりますので、ご用意いただけたらと思います。平成22年度の予算総額は、2,464,720千円で、21年度当初予算額より、99,635千円、4.21%の増額となっております。約1億円の増加は、子ども手当の創設に伴う扶助費の増額と、普通建設事業で更新住宅建設費の増加が主な要因であります。新年度の予算で、新たなものとして、特徴的なものについて述べまていきます。まず、人件費ですが総額で33,860千円の増額となっております。人事院勧告による職員給の減少がありますが、特別職給の削減率の縮減、職員給カット、職員報酬カットの中止、共済費の負担率の改正、子ども手当などにより増額となっております。恐れ入ります63ページお願いいたします。1款、議会費は2,897千円の増額となっております。議員報酬の増加分であります。67ページお願いします。2款、総務費は6,986千円の減額となっております。企画費で基本構想策定のための委託費6,000千円、宝くじ助成事業1,400千円を計上しています。地域情報化基盤整備事業費で情報通信ネットワーク施設保守管理業務委託として、11,729千円を新規に計上しています。選挙費では、参議院議員選挙経費を、統計調査費では国勢調査経費を計上しています。101ページをお願いします。3款、民生費は46,575千円の増額。子ども手当の創設により、児童手当分の差額が41,340千円の増額となっております。131ページお願いします。4款、衛生費は9,048千円の増額。海部衛生組

合負担金のうちのごみ処理分については、当初予算で全額計上していませんが、し尿分につきましては全額計上しています。２２年度から建設分１４，０００千円余りの増加となっています。１４５ページお願いします。５款、農林水産業費は２，８１５千円の増額。農業総務費で、農業経営調査研究補助金の計上、農地費で県営中山間地域総合整備事業に係る分担金の増額によるものであります。続いて１５７ページお願いします。６款、商工費は、１，６３９千円の増額。緊急地域雇用対策で除草清掃賃金の計上によるものであります。１６３ページお願いします。７款、土木費は４８，５２６千円の増額。過疎対策事業費は当初計上していませんでしたけれども、地域活力基盤創造交付金事業で道路事業を計上しています。更新住宅建設費は１０３，２２９千円を計上し、３７，５７０千円の増額となっています。１７７ページお願いします。８款、消防費は、３，６４７千円の減額です。海部郡操法大会、杉王地区配水管敷設替え工事に伴う消火栓の設置負担金を計上しております。常備消防費の海部消防組合負担金を２１年度より５，０００千円減額して計上しています。本来計上すべき負担金を全額計上していませんので、補正額が多くなります。１８１ページお願いします。９款、教育費は、２，２２８千円の減額です。人事異動によりまして、１名分の人件費が増えています。学校統合事業費で、２１年度当初で基本設計業務委託料２２，３００千円を計上していましたが、２１年度は執行しませんでしたので、再度１１，７００千円を計上しています。差額が１０，６００千円となっています。２２１ページお願いします。１０款、災害復旧費は、２１年度と同額です。２２３ページお願いします。１１款、公債費は、９９６千円の増額となっております。２２５ページお願いします。１２款、諸支出金、１３款、予備費は、２１年度と同額です。歳入では、１款、町税から１１款、交通安全対策特別交付金までの一般財源のうち、１０款、地方交付税を除きまして、２１年度より減額の見込みとなっています。１ページ、町税は、全部の税目を合わせて１３，４４８千円の減額。１９ページ、地方交付税は、４０，０００千円を増額計上しています。２３ページ、分担金負担金で新たに告知放送設備設置負担金３，２８０千円を計上しています。２５ページ、使用料手数料で清水東団地の住宅使用料を追加しています。２９ページ、国庫支出金は８９，７３９千円と大幅な増額となっています。こども手当分の新設、地域活力基盤創造交付金の増額、更新住宅に係る地域住宅交付金の増額によるものです。３７ページ、県支出金は９７５千円の増額です。４９ページ、財産収入は情報化ネットワーク施設貸付収入分１２，３１５千円の増額となっております。５１ページ、繰入金は、２１年度と同様に財政調整基金を５０，０００千円取崩し、歳入に組み込んでいます。５７ページ、諸収入で１５，５６５千円の減額となっています。宝くじ助成金事業について、２１年度は１５，０００千円でしたが、２２年度では１，４００

千円の事業を予定しています。６１ページ、町債では、当初に一般公共事業債、過疎債、臨時財政対策債を合わせて２３２，５００千円を計上しています。２１年度より１３，２００千円の減額となっています。一般会計について、大まかな説明となりましたけれども、詳しくはのちほど、関係課長から説明をさせますので、よろしくお願いします。議案第１０号、平成２２年度牟岐町上水道事業会計予算。２２年度の業務予定量として、給水戸数２，４９０戸、年間総給水量７０万 m^3 、１日平均給水量１，９１８ m^3 とし、収益的収入は１３２，３４５千円、収益的支出を１２９，８１５千円と定めるものです。本年度は、配水施設改良費として杉王地区配水管敷設替工事５０，６９０千円を計上しています。この事業に伴いまして、企業債４６，０００千円の借入れを予定しております。議案第１１号、平成２２年度牟岐町出羽島簡易水道特別会計予算。歳入歳出予算の総額を２６，１４９千円と定めるもので、施設管理費、公債費など経常的経費を計上しています。一般会計から公債費の償還に充てる分として、１５，８９１千円の繰入金を計上しています。議案第１２号、平成２２年度牟岐町国民健康保険特別会計予算。歳入歳出予算の総額を９２６，６１０千円と定めるもので、前年度に比べ１９，４０６千円の増額の予算です。歳出では、保険給付費で６３１，３８４千円と前年度に比べ２１，９１７千円の増額となっています。歳入では保険税２３３，０３５千円で前年度に比べ２９，０１２千円の増額となっています。一般会計からの繰入金は、５７，６４６千円で４２８千円の減額となっています。本来であれば、保険税は上げるべきですが、６月補正予算で保険税分に繰越金などを充当して、本年度も税率は据え置くことにしております。議案第１３号、平成２２年度牟岐町老人保健特別会計予算。歳入歳出予算の総額を２，０５９千円と定めるものであります。本年度は医療諸費で２，０５２千円の計上となっています。歳入は、支払基金交付金、国庫支出金、県支出金を計上しています。議案第１４号、平成２２年度牟岐町青少年健全育成センター特別会計予算。歳入歳出予算の総額を６，６８２千円と定めるものであります。この会計は、海部郡３町の負担金と繰入金を財源とするもので、牟岐町一般会計からは１，２４９千円の繰り入れを行っております。議案第１５号、平成２２年度牟岐町介護保険特別会計予算。歳入歳出予算の総額を８１６，５２３千円と定めるものです。歳出は、保険給付費７６５，４２６千円、財政安定化基金拠出金３，５９４千円、地域支援事業費２２，０５３千円、介護予防支援事業費１５，０００千円などを計上しております。歳入は、介護保険料１２３，３９０千円、国庫支出金２３５，１７１千円、県支出金９９，５３８千円、支払基金交付金２３１，８２６千円。一般会計からの繰入金は１１１，５９６千円となっています。議案第１６号、平成２２年度牟岐町後期高齢者医療特別会計予算。この会計は、後期高齢者医療の保険料を徴収し、一般会計からの保険基盤安定負担金分の繰り入

れと合わせて、後期高齢者医療広域連合へ納付金として支出する会計です。平成２２年度の歳入では、特別徴収、普通徴収合わせて、６０，４７７千円の保険料、一般会計繰入金２２，２２７千円。歳出では、広域連合納付金８２，０６８千円とするものであります。歳入歳出の総額をそれぞれ８３，２３１千円と定める予算です。議案第１７号、牟岐町固定資産評価員の選任でございます。本町の固定資産評価員は地方税法第４０４条第４項の規定によりまして、今まで町長が職務を行ってきました。本来、町長以外の固定資産評価員をおくことが望ましいため、本議会で大黒昌一税務会計課長を固定資産評価員に選任するため、議会の同意を求めるものであります。以上で提案説明を終わりますけれども、詳細については関係課長などから説明をさせますので、よろしくご審議のほど、お願いいたします。一部単位の読み違いとか語句の読み違いがありましたことをお詫び申し上げまして、私の説明を終わります。有難うございました。